

## 1 経緯・方針

- 女性の就業率の増加による保育需要の高まりや急速な少子化により、区立幼稚園は園児数が減少しているが、障害児保育や3歳児以降の預け先として一定のニーズも存在している。
- 令和6年度に「練馬区立幼稚園あり方検討委員会」を開催し、区立幼稚園の現状や取り巻く状況の変化を踏まえた課題等の議論を進めてきた。
- この間の議論を踏まえ、新たな委員を加えた上で「練馬区立幼稚園検討委員会」を設置し、将来を見据えた区立幼稚園の方向性やあり方について具体的な検討を進める。
- 本委員会で議論した内容を踏まえて、令和8年度に実施計画を策定する。

## 2 検討テーマ

- **区立幼稚園の園運営**  
障害児など支援を必要とする幼児、3年保育、預かり保育、給食などについて
- **地域連携、幼小連携**  
子育て世帯等への相談・支援体制、幼小連携体制などについて
- **適正規模**  
園児数の推移を踏まえた適正な規模について

## 3 令和7年度 議題内容・スケジュール案

実施回	議題内容（案）	開催予定日
R7第1回	・ 3年保育、預かり保育等の具体的施策 ・ 適正規模	令和7年6月23日
R7第2回	・ 3年保育、預かり保育等の具体的施策 ・ 適正規模	第1回以降、2～3か月ごとに開催を予定
R7第3回	・ 2か年の議論の総括	
R7第4回	・ 委員会検討結果とりまとめ報告	



検討結果を踏まえ、令和8年度に区立幼稚園の方向性等について「実施計画」を策定

<参考> R6あり方検討委員会における検討

実施回	議題内容	開催日
R6第1回	・ 区立幼稚園の現状 ・ 本委員会における検討の視点	令和6年11月13日
R6第2回	・ 保護者向けアンケート結果の検討 ・ 区立幼稚園の特色、公立幼稚園の役割	令和7年3月25日

上記2回の検討に加え、園児保護者等に対するアンケートや、委員による区立幼稚園視察を実施